

FRONTEO AI Innovation Forum 2022 を開催

自然言語 AI だから実現できる課題解決のリアル 革新的な AI が創り出す情報社会のフェアネス

株式会社FRONTEO（本社：東京都港区、代表取締役社長：守本 正宏、以下 FRONTEO）は2022年7月12日（火）、東京コンファレンスセンター・品川（東京都港区）にて、「FRONTEO AI Innovation Forum 2022」を開催します。

FRONTEO AI Innovation Forumは、今回で4回目を迎えるFRONTEOが主催するプライベートカンファレンスです。これまでの3回は、企業におけるFRONTEOの革新的な自然言語AI活用の現状、成果、企業の未来を形作る意思決定への貢献について紹介してきました。第4回目である今回は、これをさらに推し進め、「自然言語AIだから実現できる課題解決のリアル 革新的なAIが創り出す情報社会のフェアネス」をテーマに、AIの社会実装を主眼といたします。

本カンファレンスでは、甘利 明氏（自由民主党衆議院議員）や大澤 幸生氏（東京大学大学院工学系研究科）による基調講演をはじめ、国際訴訟/仲裁についてTony Andriotis氏（DLA Piper Tokyo Partnership Partner）、David MacArthur氏（Anderson Mori & Tomotsune LPC Co-head of International Arbitration）、ライフサイエンス分野は村田 昌之氏（東京工業大学科学技術創成研究院）、岸本 泰士郎氏（慶應義塾大学医学部）、細川 克美氏（HITO病院）、馬場 延和氏（東日本電信電話株式会社）、経済安全保障分野では鈴木 一人氏（東京大学公共政策大学院）など、多様なバックグラウンドと専門的知見を持つ講師が登壇します。その他にも当社の最新の取り組みや事例、技術動向も含めた合計10以上の講演、関連展示などを行います。

FRONTEOの革新的な自然言語AIソリューションや社会実装のためのノウハウを紹介し、最新のAI活用の実際を体感できる内容となっておりますので、ぜひご参加ください。

【開催概要】

開催日時	2022年7月12日（火）11:00～18:00（10:30 開場／受付開始）
開催形式	オンライン、オンサイト同時開催
公式ウェブサイト	https://ai-forum.fronteo.com/
申し込み方法	公式ウェブサイトより事前登録（無料）

*最新情報は公式ウェブサイトにて随時公開いたします。

■FRONTEOについて URL：<https://www.fronteo.com/>

FRONTEOは、自然言語処理に特化した自社開発AIエンジン「KIBIT（読み：キビット）」と「Concept Encoder（商標：conceptencoder、読み：コンセプトエンコーダー）」、「Looca Cross」を用いて膨大な量のテキストデータの中から意味のある重要な情報を抽出し、企業のビ

ビジネスを支援する、データ解析企業です。2003年8月の創業以来、企業の国際訴訟を支援する「eディスカバリ（電子証拠開示）」や「デジタルフォレンジック調査」などのリーガルテック事業をメインに、日本、米国、韓国、台湾とグローバルに事業を展開してきました。同事業で培ったAI技術をもとに、2014年よりライフサイエンス分野、ビジネスインテリジェンス分野、経済安全保障へと事業のフィールドを拡大し、AIを用いて「テキストデータを知見に変える」ことで、創薬支援、認知症診断支援、金融・人事・営業支援など、様々な企業の課題解決に貢献しています。2007年6月26日東証マザーズ（現：東証グロース）上場。2021年1月第一種医療機器製造販売業許可を取得（許可番号：13B1X10350）、同9月管理医療機器販売業を届出（届出番号：3港み生機器第120号）。資本金3,034,846千円（2022年3月31日現在）。

※FRONTEO、KIBIT、conceptencoderはFRONTEOの日本における登録商標です。

<報道関係者のお問合せ先>
株式会社 FRONTEO 広報担当
Email: pr_contact@fronteo.com